

緑寿苑だより



11月



だんだんと寒くなってきました。紅葉も色付きはじめ、秋の深まりを感じる今日この頃です。さんまやマツタケなど、秋の味覚に舌鼓を打ったりしていますか？

今の季節に楽しめることを存分に堪能したいですね。



インフルエンザについて

インフルエンザはとても感染力が強く、日本では毎年約1千万人、約10人に1人が感染しています。

インフルエンザは大きく分けて、A・B・Cの3種類に分類されます。そのうち世界的にも大流行し、短期間で大流行を起こしやすい型が、A・B型となっており、人のインフルエンザの原因になっています。

《A型》

人・トリ・ブタ・ウマに感染し、Aソ連型・A香港型の他にも、高病原鳥インフルエンザとして有名になったH5N1はこの型となります。感染力が強く症状も重篤になる傾向があります。

《B型》

人のみに感染し、症状は比較的軽く、免疫が長時間続きます。



インフルエンザの流行は、例年12月～3月頃で、1月・2月がピークとなります。

感染経路は、感染者の咳やくしゃみの飛沫に含まれるウイルスを、口や鼻から他者が吸い込む**飛沫感染**と、感染者が咳やくしゃみを押さえた手などで、ドアノブ等に触れウイルスが付着、その場所を他者が触ることによりウイルスが体内に入る**接触感染**とがあります。

その為、感染予防として有効なのが、うがい・手洗いの実施です。その他にも、免疫力の低下を防ぐために、偏らない十分な栄養や睡眠も大切です。これは、風邪の予防にも効果があることは皆様もよくご存じかと思えます。

それを実施したうえで、予防接種をすることが最大の防御、感染予防となります。予防接種(ワクチン)効果は接種後2週間頃から効果が出てくるといわれています。その効果の持続期間は一般的に約5か月程度となります。したがって、インフルエンザが流行する12月の2週間前の**11月に接種**しておくことが良いです。そのため、当苑でも予防接種は11月に行っています。



流行は12月頃からですが、世間では11月現在で早くもインフルエンザが出ています。当苑でも、『うつさない・うつらない』を合言葉に、職員のマスク着用が始まりました。ご家族の皆様にも、面会に来られた際は、手洗い・うがい・マスク着用のご協力をお願いいたします。

看護学生さんのレクリエーション（2階）

9月24日から10月2日までの間、緑寿苑では兵庫大学の看護学生の実習が行われました。最終日の前日、10月1日（水）午後2時より実習生によるレクリエーションがありました。

ホールには「365歩のマーチ」の楽しい音楽が流れ、入所者様、学生、職員一同で声を合わせて大合唱になりました。その後、入所者様ひとりひとりに、柿の形に切り抜いた真っ白な紙が配られました。各テーブルには細かくちぎられたオレンジと緑の紙が配られ、ちぎり絵のスタートです。みんなでスティックのりを貸したり借りたり、わいわいおしゃべりしながら、柿の絵に紙を貼り付けていきます。完成した柿を、学生さんが作った大きな模造紙の柿の木の絵に張り付けていきます。入所者様の数だけ実のついた、立派な柿の木の完成です。完成品をご覧になりたい方は、ぜひ、緑寿苑2階の廊下を歩いてみてください。



♪ あんのう芋プリン喫茶(3階) ♪



毎月恒例の手作りおやつ、今月の3階は「あんのう芋プリン」でした。ふかした「あんのう芋」をつぶしてプリンの種に混ぜて蒸したプリン。そのプリンをきれいにデコレーションし、コーヒーと一緒に提供しました。やはり、いつもと違う手作りのオヤツは気分も違うようで、とても素敵な笑顔が見られました。その笑顔と、プリンの出来は、写真でご覧ください。



行事案内

喫茶活動 2階(毎週木曜日開催)

3階(毎週火曜日開催)

11月19日(水)14:00～ 秋祭り

12月6日(土)14:00～ クリスマス会



老人保健施設 緑寿苑 〒675-0101 加古川市平岡町新在家1197-3

〔TEL〕 079-425-2270 〔FAX〕 079-424-3134

〔TEL〕 079-425-2672

居宅介護支援事業所 〔TEL〕 079-424-3214

平成26年11月号